

安岡小学校金管バンドは、6年生15人、5年生7人、4年生6人の計28人で活動しています（6月現在）。楽器の演奏技術を高めるだけでなく、学年を越えて協力しながら練習に取り組んでいます。6月11日には校内お楽しみコンサートを開催し、多くの児童や保護者に演奏を披露するとともに、部員の再募集も行いました。「みんなで一致団結して、楽しく練習を頑張っています！」と話す、部長の末次萌香さん、副部長の柿元怜那さん、本山晴臣さん。これからも地域行事への出演や来年2月の市音楽交歓会に向けて、心を一つに楽しく練習を重ねていきます。

仲間と響かせる金管バンドの音色



▶(右)副部長：柿元 怜那さん
(中)部長：末次 萌香さん
(左)副部長：本山 晴臣さん



Shimonoseki

学校だより

school news

第04号

安岡
小学校



市立学校の特色ある取り組み、子どもたちの生き生きとした姿、地域とのつながりを紹介します。学校から、まちの元気・未来をお届けします。

ホタルがつなぐ地域と自然の学び

4年生は、安岡の自然に親しむホタル学習に取り組んでいます。今年度は「ほたるクラブ」を立ち上げ、5月には友田川でホタルの成虫を採取し、学校へ持ち帰って飼育を始めました。この活動は、長年ホタルの保護活動に取り組まれている安岡まちづくり協議会の大原さんのご指導・ご協力の下に進められています。また、保護者の皆さんにも休日の世話などにご協力いただきながら、ホタルの卵や幼虫の成長の様子を観察しています。



▲(右)安岡地区まちづくり協議会
ひとづくり部会長 大原 一起さん

安岡の魅力を詠む 「安岡川柳コンクール」

最優秀賞
朝六時 母の呼び声
もう七時
(現安岡中1年 岩原 拓志さん)

このコンクールは、安岡小中学校運営協議会の取り組みとして昨年度初めて実施されました。80句を超える応募があり、学校運営協議会委員による投票で最優秀賞1句、優秀賞6句が選ばれました。入賞した児童には、地域学校協働活動推進員の山西さんから、表彰状と図書カードが贈られました。子どもたちの視点で詠まれた川柳には、安岡の町や暮らしの魅力が表現されており、学校と地域をつなぐ温かな取り組みとなりました。



▲(左)地域学校協働活動推進員
山西 伸典さん

運動会「安岡踊り」 安岡の伝統文化を受け継ぐ機会に

運動会では、2年生が地域に伝わる安岡踊りを披露しました。練習では、安岡の豊華会の皆さんを講師にお迎えし、踊りを丁寧に教えていただきました。本番では、子どもたちが元気いっぱいに踊る姿に加え、おはやしや平家太鼓を習っている4年生と6年生や家族の方々も共演し、運動場は大きな拍手に包まれました。地域の皆さんとともに伝統文化の魅力を味わいながら、ふるさと安岡への親しみや誇りを育む機会となりました。



安岡小学校データ

所在地 安岡町三丁目
5番5号
児童生徒数 813人
学級数 30学級

目指す児童像

やさしく思いやりのある子
すすんで学ぶ子
おちついて行動する子
からだのたくましい子

